

最新の自転車駐車場事情 ～八王子市の事例を通して～

「第25回全国自転車問題自治体連絡協議会総会」の講演より――

ピシクレット 代表取締役 井上喜一朗



第25回・全国自転車問題自治体連絡協議会の総会で、八王子市の事例を通して「最新の自転車駐車場事情」を講演したピシクレットの井上喜一朗社長

5月19日、全国自転車問題自治体連絡協議会の第25回総会が、東京都八王子市の京王プラザホテル八王子において開催された。

同総会の3部では、八王子市や商店街とともに、八王子駅周辺の放置自転車対策に取り組んだピシクレットの代表取締役・井上喜一朗氏による講演会が行われた。

官民協働体制で推進した八王子駅周辺の放置自転車対策――。以下は講演内容の抜粋。

*数値・データは2016年5月末現在

弊社は1998年の設立から今日まで、駐輪場の専門会社として、関東をメインに駅周辺やマンション・ビルなどで、駐輪場の企画・設計・販売・設置・アフターまでをワンストップで対応してきました。

昨年の暮れには累計実績1万件を達成し、その中にはこれからご紹介する八王子市の物件も含まれております。

八王子市は東京都の西部に位置し、東京駅からは約40kmの距離になります。人口約58万人の東京多摩地域最大の都市であり、市内には23の大学などがある全国有数の学園都市でもあります。人口の約2割(11万人)が学生のため、流入出人が多いのが特徴です。

八王子市には高尾山があるため、起伏の多い印象がありますが、八王子駅周辺などは比較的の平坦な地形です。市内には20のJRおよび私鉄の駅があり、バスの交通網は充実していますが、自転車の利用者もかなり多く、自転車駐車場の定数は、右表「八王子市内自転車駐車場」のとおりです。

バイクを含め市内に72ヶ所の駐輪場があり、収容台数は約3万2,000台。中でも八王子駅、京王八王子駅周辺が約3分の1を占めています。

移動式の簡易ラックと個別電磁ロック式ラックで商店街の放置自転車対策

グラフ1(右頁に掲載)のように放置自転車対策は進み、ピーク時に比べ、その数は大幅に減少しましたが、まだまだ課題はありました。特に買い物などで自転車の短時間利用、その放

置自転車対策に、八王子市でも6・7年前の2010年ごろまでは頭を悩ませていました。市内の放置自転車の9割を占めるJR八王子駅北口周辺で、何らかの対策を講じる必要があったのです。

そこで市では移動式の簡易ラック「サインラック」を2011年4月、西放射線ユーロード商店街に導入しました。この商店街はイベントが多く、常設の駐輪場の設置は難しかったのです。

サインラックはヨーロッパの商店街でよく見かける、1基あたり3台収容の、キャスターのついた移動可能な駐輪ラックです。八王子市と弊社で考え、商店街の協力を得ながら試作を繰り返し、警察の道路使用許可も下り、サインラックはスタートしました。

運用方法は、協力店10店が、店舗の営業時間内だけ歩道にサインラックを出し、店舗利用者に利用証を渡し、無料で貸し出す形になります。

八王子市内自転車駐車場

2016年3月

駅名	箇所数	自転車	バイク	合計
八王子駅	17	7,223	1,397	8,620台
京王八王子駅	5	2,552	400	2,952台
八王子駅周辺合計(有料)	22	9,775	1,797	11,572台
西八王子駅	8	5,455	589	6,044台
高尾駅	6	1,986	605	2,591台
片倉駅	1	785	128	913台
八王子みなみ野駅	3	1,294	196	1,490台
長沼駅	1	122	57	179台
北野駅	2	876	389	1,265台
めぐら台駅	2	638	300	938台
南大沢駅	6	1,511	263	1,774台
京王堀之内駅	1	1,488	217	1,705台
八王子駅以外合計(有料)	30	14,195	2,744	16,939台
北八王子駅	4	484	0	484台
小宮駅	2	541	44	585台
京王片倉駅	1	210	20	230台
山田駅	2	170	92	262台
狹間駅	2	80	0	80台
高尾山口駅	1	74	18	92台
松が谷駅	1	268	0	268台
大塚・帝京大学駅	2	547	0	547台
中央大学・明星大学駅	2	308	0	308台
その他バス停付近	3	430	0	430台
八王子駅以外合計(無料)	20	3,112	174	3,288台
合計	72ヶ所	27,042台	4,715台	31,757台

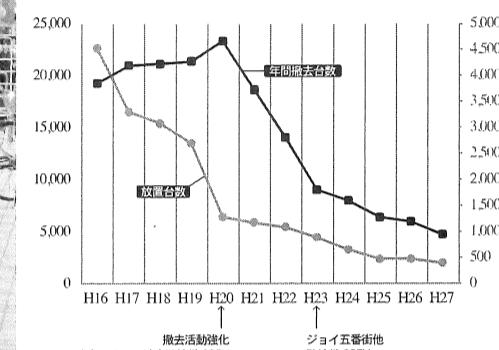
市内の駐輪場の内、八王子駅周辺には約3割(22ヶ所)の駐輪場が集まる。

収容台数は市内全体の35%強



1基あたり3台収容の、キャスターのついた移動可能な駐輪ラック「サインラック」

グラフ1:八王子市内の自転車放置台数及び年間撤去台数の推移



次に、ジョイ五番街通りの歩道に駐輪場を設置しました。ここは駅からも近く、放置自転車が非常に多い通りでした。

八王子市は三和会商店街振興組合や所轄の八王子警察署と協議を重ね、市道の歩道部分を駐輪帯として占用することを決めました。駐輪場の設置・運営・管理は、費用負担を含め、弊社に全面委託されたのです。そして、八王子市、三和会商店街・ビシクレットの三者協定を締結し、2011年4月から5ヶ所149台の日本コンピュータ・ダイナミクス(NCD)社製の個別電磁ロック式サイクルラック「Dロック」を順次設置しました。

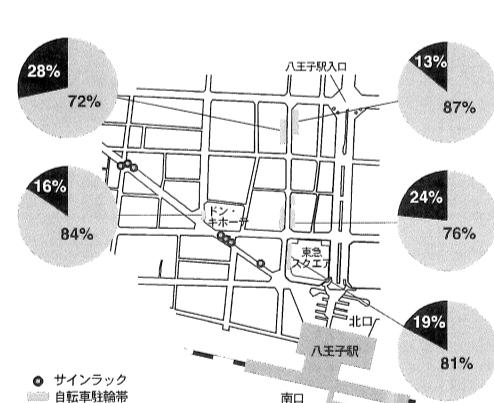
当時、関西ではこのような事例があったと聞いていましたが、関東ではおそらく初の試みだったと思います。

料金体系は、通常の買い物であれば充分間に合うであろう2時間は無料にし、その後は2時間ごとに100円という設定にしました。

安全対策は設置指針に基づき、歩道の幅員を十分確保し、突起区画線を設け、安全に配慮した設計を行いました。機器の選定についても安全に配慮し、買い物客をメインに想定して、女性や高齢者にやさしいローラック(低いラック)のみを配置しました。ラックの間隔は通常が40cmのところを、1.5倍の60cmにしています。さらに、景観への配慮として、駐輪ラックのヘッドカバー・精算機を街に溶け込む色のグリーンを採用しました。

運営は、NCDと弊社の協業により、24時間365日のコールセンター対応と緊急出動態勢、毎日3回の巡回による不正駐輪

図1:ジョイ五番街 自転車駐輪帯の利用状況(無料率)



チェック、長期駐輪対応、機器不具合対応などをタイムリーに実施。また年に2回の定期メンテナンスと、機器の補修対応なども適宜行っています。

そして、毎年8月に3日間開催され、80万人近くの方々が来場される「八王子まつり」の際に、開催前に一部のエリアの機器を一旦撤去し、お祭り後に再設置も行っております。

電気工事が難しい場所やフレキシブルな対応が必要な場合にも対応できる駐輪機

入口南ブロックには、昨年の暮れに追加で「Dロック」を設置するとともに、その周辺にはフルテック社製の「チャリコ」を合計42台分導入しました。このチャリコは、無電源バッテリー方式の個別ロック式ラックになります。電気工事が困難な場所やフレキシブルな対応が必要な場合にも対応できる駐輪機

難しい場所やフレキシブルな対応が必要な場合に重宝する、新しいタイプの課金制ラックになります。バッテリーは、月1回の集金時にフル充電したバッテリーと交換しています。

図1の地図上に長四角で示した駐輪場が個別電磁ロック式になり、丸は先ほど紹介した簡易駐輪機・サイクルラックの設置箇所です。

弊社では、ジョイ五番街の駐輪場を利用している市民の方々と、ジョイ五番街の三和会商店街理事長にインタビューし、大変参考になる話を伺うことができました。平日の朝10時~午後3時前後までに、40名弱の利用者に街頭インタビューを行い、10代~60代までの幅広い層からの感想を集めています。

利便性の高い駐輪場を求めて、多くの買い物客が利用する場所

である八王子駅周辺で、

ジョイ五番街通り自転車駐輪帯 八王子(東急)スクエア西ブロックには、日本コンピュータ・ダイナミクス社製の「Dロック」を採用

ジョイ五番街通り自転車駐輪帯 Gブロックには、フルテック社製の無電源バッテリー方式の個別ロック式ラック「チャリコ」を採用

駐輪機1台あたり平均7回を超える稼働になります。

街頭インタビューでは80%強の方が、買い物などでこの駐輪場を利用すると言ふ回答を得ました。

そこで、特に地方出身者に向けて、より一層の駐輪場の活性化のために、この駐輪場の利用促進・マナー向上を図るために、この駐輪場の利用収入から費用を提出し、駐輪場MAPを作成・配布しました。

オリジナルの付箋も製作しましたので、さらに啓発活動を行うなど、ソフト面での寄与も果たしています。

昨今、自転車の放置対策も次のステージにきているのではないかと思います。収容台数や収容効率だけで考えるのではなく、地域特性を充分精査し、利用者である地域住民の利便性や使い勝手を優先的に考えていかなければならぬということです。

八王子市は学生の流出が多い特性があることは既にご紹介しました。そこで、特に地方出身者に向けて、より一層の駐輪場の活性化のために、この駐輪場の利用促進・マナー向上を図るために、この駐輪場の利用収入から費用を提出し、駐輪場MAPを作成・配布しました。

オリジナルの付箋も製作しましたので、さらに啓発活動を行うなど、ソフト面での寄与も果たしています。

この駐輪場の活性化のために、八王子市をはじめ、千代田区や全自治体連絡協議会のみなさまには、この場所を借りて厚く御礼申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございました。

また放置台数も同様の推移で、5,000台前後あったものがここ数年は500台以下にまで減少しております。

八王子市では放置自転車の約9割を占めていた八王子駅北口の商店街において、このような施策を講じ、非常にわかりやすい形で効果的な結果を残しましたが、何より、地域住民の喜びの声に、微力ながら地元商店街の活性化にも貢献できたのではないかと感じています。

八王子市は学生の流出が多い特性があることは既にご紹介しました。そこで、特に地方出身者に向けて、より一層の駐輪場の活性化のために、この駐輪場の利用促進・マナー向上を図るために、この駐輪場の利用収入から費用を提出し、駐輪場MAPを作成・配布しました。

オリジナルの付箋も製作しましたので、さらに啓発活動を行うなど、ソフト面での寄与も果たしています。

昨今、自転車の放置対策も次のステージにきているのではないかと思います。収容台数や収容効率だけで考えるのではなく、地域特性を充分精査し、利用者である地域住民の利便性や使い勝手を優先的に考えていかなければならぬということです。

八王子市をはじめ、千代田区や全自治体連絡協議会のみなさまには、この場所を借りて厚く御礼申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございました。

この駐輪場の活性化のために、八王子市をはじめ、千代田区や全自治体連絡協議会のみなさまには、この場所を借りて厚く御礼申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございました。

この駐輪場の活性化のために、八王子市をはじめ、千代田区や全自治体連絡協議会のみなさまには、この場所を借りて厚く御礼申し上げます。ご清聴、誠にありがとうございました。